

香川県警察交通指導課および丸亀警察署に感謝状を贈呈

～不正請求排除の仕組みづくりや啓発取り組みでの今後の連携強化を確認～

日本損害保険協会香川損保会（会長：藤井 道広・損害保険ジャパン株式会社 高松支店長）では 8 月 31 日（月）に、香川県警察本部交通部交通指導課および丸亀警察署に感謝状を贈呈しました。

本件は、接骨院院長等が、交通事故によるケガを装い、虚偽申告により自動車保険金を詐取した事件であり、長期にわたる粘り強い捜査により逮捕・送検いただいたことに対して、感謝の意を表したものです。

香川県警察本部における贈呈後の懇談では、藤井損保会長から、「損保業界として大変感謝している。不正請求は、善良な契約者に不利益となってしまう。検挙いただいたことで、保険金不正請求の抑止につなげることができた。今後ともご連携をいただきたい。」と謝辞が述べられました。

これに対し、香川県警察本部の 井口 雅博 交通部長、上乃 昌伸 交通指導課長、小村 正和 丸亀警察署長から、「犯罪を抑止、排除するための仕組みづくりに向けて、今後も協力をお願いしたい。」とのコメントがありました。

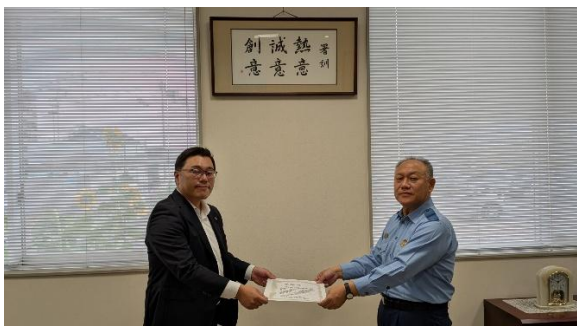
当支部では、保険金不正請求を撲滅すべく、引き続き香川県警察と連携して、安全で安心して暮らせる地域の実現に向けて取り組んでまいります。



左から、藤井 損保会長、上乃 交通指導課長



左から、高宮 香川損害サービス部会長、藤井 損保会長
井口 交通部長、上乃 交通指導課長



左から、藤井 損保会長、小村 丸亀警察署長



前列左から、藤井 損保会長、小村 丸亀警察署長、丸山 交通課長
後列左から、廣瀬 地域・交通官、高宮 香川損害サービス部会長